

製品名: IL-15R α ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12502**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	32kDa

抗原情報

遺伝子名	IL15RA
別名	IL15RA; Interleukin-15 receptor subunit alpha; IL-15 receptor subunit alpha; IL-15R-alpha; IL-15RA; CD antigen CD215
遺伝子 ID	3601.0
SwissProt ID	Q13261
免疫原	抗血清はヒト IL15RA 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 99-148

背景

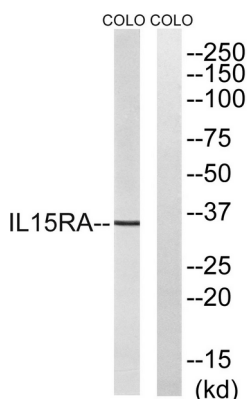
この遺伝子は、インターロイキン 15 (IL15) に特異的に高親和性で結合するサイトカイン受容体をコードします。IL15 と IL2 の受容

体は、IL2R ベータと IL2R ガンマという2つのサブユニットを共有しています。これが、IL15 と IL2 の多くの重複する生物学的活性の基盤となっています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、IL2R アルファと構造的に関連しています。IL2R アルファは、高親和性の IL2 結合に必要な、IL2 特異的な追加の α サブユニットです。IL2RA とは異なり、IL15RA は他のサブユニットとは独立して IL15 に高親和性で結合できるため、IL15 と IL2 の間には明確な役割があることが示唆されています。この受容体は、細胞増殖を促進し、アポトーシス阻害因子である BCL2L1/BCL2-XL および BCL2 の発現を増強することが報告されています。この遺伝子には、複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2010年4月]機能: インターロイキン-15 受容体。異なるアイソフォームの発現は、シグナル伝達を変化させたり阻害したりする可能性がある。アイソフォーム 6、アイソフォーム 7、アイソフォーム 8、およびアイソフォーム 9 は IL-15 に結合しない。シグナル伝達には、STAT3、STAT5、STAT6、JAK2 (類似性による)、および SYK が関与する。PTM: 可溶性型 (sIL-15RA) は、膜アンカー型受容体のタンパク質分解による切断によって生じる。切断には ADAM17/TACE が関与する (類似性による)。また、IL-15 にも結合し、膜受容体への IL-15 の結合を阻害します。PTM: N-グリコシル化および O-グリコシル化されています。PTM: 活性化 SYK によってリン酸化されます。類似性: 1つの Sushi (CCP/SCR) ドメインを含みます。細胞内局在: アイソフォーム 6、アイソフォーム 7、アイソフォーム 8 およびアイソフォーム 9 は、小胞体、ゴルジ体および細胞質小胞に関連していますが、核膜には関連していません。細胞内局在: 主に核膜に関連して見られます。サブユニット: インターロイキン-15 受容体 IL15R は、IL15RA、IL2RB および IL2RG のヘテロ三量体です。IL15RA は自己会合もします (類似性による)。SYK と相互作用する。組織特異性: アイソフォーム 1、アイソフォーム 3、アイソフォーム 4、アイソフォーム 5、アイソフォーム 6、アイソフォーム 7、アイソフォーム 8、アイソフォーム 9 は広く発現している。胎児脳で発現しており、大脳皮質や視床よりも海馬と小脳で高い発現を示す。可溶性 sIL-15RA は膜結合型と比較して、脳のあらゆる構造において高濃度に存在する。、

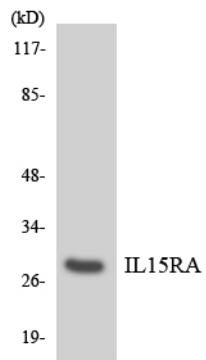
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク;

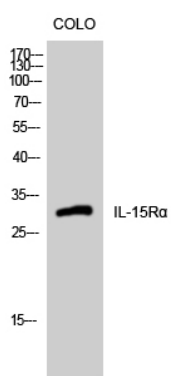
画像データ



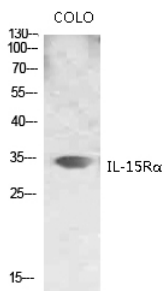
IL15RA 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



IL15RA 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



IL-15R α ポリクローナル抗体を用いた COLO 細胞のウェスタンブロット解析



IL-15R α ポリクローナル抗体を用いた様々な溶解物のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。